学年に合わせて取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

しょうがく 2 ねんせい

第1巻　問題のみ

ひとつずつ、よめた。かけた。

32字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

読 雪 声 言 行 南

問題にじっくり取り組む

本文 32ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

diglabo.com/k/W8D7C4AF3604316A1

2ねん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. 教科書の詩を音□する（どく）
2. テレビの音□を大きくする（せい）
3. 遠足ではみんなで□動する（こう）
4. 公園の大□にせみがとまる（ぼく）
5. 山の上から大□でさけぶ（ごえ）
6. □曜日はプールがある（もく）
7. 夏休みに旅□に出かける（りょ）
8. 朝の□書の時間に絵本を開く（どく）
9. 夜のうちに雪が一メートルもつもった
10. 朝起きたら家族におはようと言う
11. わたしの家のまどは南を向いていて明るい
12. ぞうは大きい体をしている
13. スキー場のふかふかの新雪をすべる
14. 世界の言語について図かんで調べる
15. この町では大きな道が南北に通っている
16. 父は大学で先生をしている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W39BF80008E2E4484

2ねん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 今年は十一月に初(はつ)□(ゆき)が降(ふ)った
2. 世界(せかい)には多くの□(げん)語(ご)がある
3. 日本は□(なん)北(ぼく)に長い国だ
4. 兄(あに)は□(だい)学(がく)に通(かよ)っている
5. 公園の□(みなみ)口(ぐち)に花だんがある
6. □(おお)空(ぞら)に白い雲(くも)がうかぶ
7. 東北に住(す)むおばの方(ほう)□(げん)を聞く
8. 冬が長い□(ゆき)国(ぐに)でくらす
9. 図書館(かん)で好(す)きな本を読む
10. 遠くで友達(だち)がぼくをよぶ声がする
11. 日曜日は家族(ぞく)で動物園(どうぶつ)に行く
12. 庭(にわ)の木に小鳥(とり)がとまる
13. 毎日の宿題(しゅくだい)で音読をする
14. パソコンから音声が流(なが)れる
15. ノートに一行あけて書く
16. くりの木にたくさん実(み)がなる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W32113C902302C1B9

2ねん たんい2 A

なまえ

/ 14

1. 駅の□向へ歩いていく（ほう）
2. 駅で母の□人に会う（ち）
3. □学校に入学する（しょう）
4. 海辺できれいな□石をひろう（こ）
5. 一□の手でかさを持つ（ぼう）
6. 学校から遠足の通□がとどく（ち）
7. ノートに日記を書く
8. 画用紙に家族の絵をかく
9. 春になると桜がさく
10. おやつのクッキーを一つずつくばる
11. たくさんの図書がたなにならぶ
12. 立春を過ぎても寒い日が続く
13. 入学したばかりの一年生が校庭にならぶ
14. 絵本に出てくるうさぎをまねてかく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W51E2CCDBB475C08B

2ねん たんい2 A-2

なまえ

/ 16

1. □と書館(しょかん)は月曜が休みだ
2. 地(ち)□(ず)を見ながら道を歩く
3. えさ台(だい)に□(こ)鳥(とり)があつまる
4. □(お)川(がわ)でザリガニをつる
5. 北の地(ち)□(ほう)では雪が多い
6. おばあちゃんは□(ほう)言(げん)で話す
7. 県(けん)の□(ち)事(じ)が学校に来る
8. 宇宙(うちゅう)には未(み)□(ち)のことが多い
9. カレンダーをめくると六月 一日 だった □
10. 雨がふって 一日 中 外(そと)で遊(あそ)べない □
11. 春 先 の野原でつくしをとる □
12. 春分 のころに南からつばめがやって来る □
13. 読書 が好(す)きな姉 □
14. 町の 書店 に新しい本がならぶ □
15. 有(ゆう)名な 絵画 がテレビにうつる □
16. えんぴつで 下絵 をかいてから色をぬる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W3280DE31E78744CE

2ねん たんい2 B

なまえ

/ 14

1. 図書室で □(え)本(ほん)をかりる
2. □(はる)休(やす)みに弟と山へ行く
3. 小学校に入って □(いち)年(ねん)がたつ
4. 赤いえんぴつを □(いっ)本(ぽん)かりる
5. こよみの上では今日が立(りっ)□(しゅん)だ
6. □(かい)画(が)のコンクールで賞(しょう)をとる
7. 教室にある 図書 は自由(ゆう)に読んでよい
8. 声のする 方 をふり向(む)く
9. 図かんで虫の名前を 知る
10. ありは 小さい けれど力持(も)ちだ
11. 物(もの)の 見方 が人によってちがう
12. 母がメールで 通知 を受(う)け取(と)る
13. 三つの辺(へん)でかこまれた 図形 をかく
14. 小学校 まで歩(ある)いて通(かよ)う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W6F36B89419EA9F55

2ねん たんい2 B-2

なまえ

/ 14

1. 新しい図(と)□(しょ)が学校にとどく
2. お正月のある□(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
3. 道(みち)で□(いち)円(えん)玉を見つけた
4. 夜ねる前に読(どく)□(しょ)を楽しむ
5. □(え)の具(ぐ)で空を青くぬる
6. おじは油(あぶら)□(え)で山をかく
7. ぼくの町の地図をかいてみた □
8. 友達(だち)に目で合図を送(おく)る □
9. 春(はる)の小川がさらさら流(なが)れる □
10. 小雨なのでかさはいらない □
11. この地方は米がおいしい □
12. 旅先(たび)で聞いた方言をまねする □
13. 父の知人から毎年手紙がとどく □
14. 転(てん)校生はクラスに知り合いがいない □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W90BB3C453F618633

2ねん たんい3 A

なまえ

/ 14

1. カレンダーで□日を確かめる
2. 夕食のとき家族と会□する
3. □月になるとさくらがさく
4. 本を□十ページまで読んだ
5. 土□日はピアノを習う
6. おばあちゃんに電□をかける
7. 旅の思い出をノートに記す
8. フライパンで肉を焼く
9. かぜで学校を二日休んだ
10. ねこが三びきの子をうんだ
11. 夏休みの日記に海の絵をかく
12. 二人で大きなつくえを運ぶ
13. おでんの玉子に味がしみている
14. 父が牛肉と野菜をいためる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WA754F08EB50627EC

2ねん たんい3 A-2

なまえ

/ 16

1 この本はおもしろいと [おもう]

2 ぼくの家族(かぞく)は [よ] 人(にん) だ

3 [よ] 年(ねん) 前(まえ)に妹(いもうと)が生まれた

4 答えを出すまで [し] 考(こう) を止めない

5 日(にち) [よう] 日(び) に公園へ行く

6 月(げつ) [よう] 日(び) は朝会がある

7 学校で 手(しゅ) [わ] の歌を習(なら)う

8 祖母(そ)が 昔(むかし) [ばなし] をしてくれる

9 パンを 二つ にわけて妹(いもうと)にあげる

10 おこづかいは毎月(まい) 二十日 にもらう

11 となりの家(いえ)で 子犬 が生まれた

12 おひめさまと 王子 がダンスをする

13 魚肉 でできたソーセージを食べる

14 肉食 のきょうりゅうは歯(は)がするどい

15 カレンダーに行事(じ)の予定(よてい)を 記入 する

16 学級会(きゅう)で 書記 を務(つと)める

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W72F6663EB6C745C5

2ねん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. ねる前に毎日 日(にっ) □(き) を書く
2. カレーに 牛(ぎゅう) □(にく) を入れる
3. □(に) 月(がつ) の節分(せつぶん)に豆(まめ)をまく
4. □(こ) 犬(いぬ) がしっぽをふる
5. ペンギンは □(に) 本(ほん) の足で立つ
6. 王(おう) □(じ) が白い馬(うま)に乗(の)る
7. ライオンは □(にく) 食(しょく) の動物(どうぶつ)だ
8. 用紙に名前を □(き) 入(にゅう) する
9. 明日はきっと晴れると 思 う □
10. 図書室で本を借(か)りる 曜 日 が決(き)まった □
11. 今日あったことを母に 話 す □
12. かぜが治(なお)るまで 四 日 かかった □
13. むずかしい問題(もんだい)に 思 考 をめぐらす □
14. 英語(えい)の時間に先生と 会 話 する □
15. つくえの上にりんごが 四 つ ある □
16. 毎週 水 曜 はプールがある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WA6FEA79B6AB9CCB3

2ねん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 教科書の詩を 音(おん) □(どく) する
2. テレビの 音(おん) □(せい) を大きくする
3. 遠足ではみんなで □(こう) 動(どう) する
4. □(と) 書館(しょかん) は月曜が休みだ
5. 駅(えき)の □(ほう) 向(こう) へ歩いていく
6. 駅(えき)で母の □(ち) 人(じん) に会う
7. 夕食のとき家族(ぞく)と 会(かい) □(わ) する
8. 公園(こうえん)の 大(たい) □(ぼく) にせみがとまる
9. □(しょう) 学(がっ) 校(こう) に入学する
10. □(し) 月(がつ) になるとさくらがさく
11. 夜のうちに 雪 が一メートルもつもった
12. 朝起(お)きたら家族(ぞく)におはようと 言 う
13. わたしの家のまどは 南 を向(む)いていて明るい
14. ノートに日記を 書 く
15. 画用紙に家族(ぞく)の 絵 をかく
16. 春 になると桜(さくら)がさく
17. 旅(たび)の思い出をノートに 記 す
18. フライパンで 肉 を焼(や)く
19. ぞうは 大 き い 体(からだ)をしている
20. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる
21. かぜで学校を 二 日 休んだ
22. ねこが三びきの 子 をうんだ
23. 入学したばかりの 一 年 生 が校庭(てい)にならぶ
24. おこづかいは毎月(まい) 二 十 日 にもらう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W876FD58B2DF2F0C1

2ねん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. この本はおもしろいと［おもう］
2. カレンダーで［よう］日（び）を確（たし）かめる
3. ぼくの家族（かぞく）は［よ］人（にん）だ
4. ［よ］年（ねん）前（まえ）に妹（いもうと）が生まれた
5. 地（ち）［ず］を見ながら道を歩く
6. ［ず］工（こう）の時間に絵をかく
7. 山の上から大（おお）［ごえ］でさけぶ
8. 音楽室から歌（うた）［ごえ］が聞こえる
9. えさ台（だい）に［こ］鳥（とり）があつまる
10. ［お］川（がわ）でザリガニをつる
11. 答えを出すまで［し］考（こう）を止めない
12. 北の地（ち）［ほう］では雪が多い
13. おばあちゃんは［ほう］言（げん）で話す
14. カレンダーをめくると六月［一日］だった
15. 雨がふって［一日中］外（そと）で遊（あそ）べない
16. パンを［二つ］にわけて妹（いもうと）にあげる
17. ［二人］で大きなつくえを運（はこ）ぶ
18. この町では大きな道が［南北］に通っている
19. バスは駅（えき）の［南口］から出る
20. 父（ちち）は［大学］で先生をしている
21. たかが［大空］をゆうゆうと飛（と）ぶ
22. となりの家（いえ）で［子犬］が生まれた
23. おひめさまと［王子］がダンスをする
24. ［春先］の野原でつくしをとる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W475F83FE43C1524C

2ねん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 今年は十一月に初□が降った
2. 世界には多くの□語がある
3. 日本は□北に長い国だ
4. 図書室で□本をかりる
5. □休み に弟と山へ行く
6. ねる前に毎日日□を書く
7. カレーに牛□を入れる
8. 兄は□学に通っている
9. □月の節分に豆をまく
10. □犬がしっぽをふる
11. かくれんぼで□十まで数える
12. □極は一年中とても寒い
13. 図書館で好きな本を 読む
14. 遠くで友達がぼくをよぶ 声 がする
15. 日曜日は家族で動物園に 行く
16. 教室にある 図書 は自由に読んでよい
17. 声のする 方 をふり向く
18. 図かんで虫の名前を 知る
19. 明日はきっと晴れると 思う
20. 図書室で本を借りる 曜日 が決まった
21. 今日あったことを母に 話す
22. 庭の 木 に小鳥がとまる
23. ありは 小さい けれど力持ちだ
24. かぜが治るまで 四日 かかった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WB286BCA75589757F

2ねん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 新しい図(と)□(しょ)が学校にとどく
2. 小学校に入って□(いち)年(ねん)がたつ
3. お正月のある□(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
4. ペンギンは□(に)本(ほん)の足で立つ
5. ぼくと妹(いもうと)の□(ふた)人(り)で遊(あそ)ぶ
6. 公園の□(みなみ)口(ぐち)に花だんがある
7. 家の東(とう)□(なん)に大きな木がある
8. 王(おう)□(じ)が白い馬に乗(の)る
9. 玉(たま)□(ご)をフライパンで焼(や)く
10. 夜ねる前に読(どく)□(しょ)を楽しむ
11. つくえの上にりんごが 四つ ある
12. 四月 からピアノを習(なら)いはじめた
13. ぼくの町の 地図 をかいてみた
14. 友達(だち)に目で 合図 を送(おく)る
15. 運動会(うんどう)で 大声 を出しておうえんする
16. パソコンから 音声 が流(なが)れる
17. 春(はる)の 小川 がさらさら流(なが)れる
18. 小雨 なのでかさはいらない
19. 海で遊(あそ)んだ 思い出 を絵にかく
20. むずかしい問題(もんだい)に 思考 をめぐらす
21. この 地方 は米がおいしい
22. 旅(たび)先で聞いた 方言 をまねする
23. 日曜 の朝はゆっくりねる
24. 土曜日 に友達(だち)とサッカーをする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W0E42B5B2003ABCF0

2ねん たんい4 A

なまえ

/ 12

1. 毎朝ポストから新(しん)□(ぶん)を取(と)る
2. 毎朝(まいあさ)□(がっ)校(こう)まで歩(ある)く
3. 電車(でん)で□(がく)生(せい)が本を読(よ)む
4. 外国を旅(たび)して見(けん)□(ぶん)を広める
5. たんぽぽがさいて野原が黄色になった□
6. 父の黒い傘を借(か)りる□
7. あしたの天気をテレビで調(しら)べる□
8. 東(ひがし)の空から日がのぼる□
9. 絵の具(ぐ)の黄土色で地面(めん)をぬる□
10. 図かんで太陽(よう)の黒点を見る□
11. 七夕の夜(よる)に天の川を見上げる□
12. 山の上から日の出をながめる□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WF251538BA7C73860

2ねん たんい4 A-2

なまえ

/ 15

1. かぜをひいて 顔(かお) □(いろ) が悪(わる)い
2. 東の空から □(たい) 陽(よう) がのぼる
3. 木を切って 丸(まる) □(た) にする
4. マジックで □(ふとい) 線を引く
5. 四月になると □(がく) 年(ねん) が一つ上がる
6. パン工場(こうじょう)を 見(けん) □(がく) する
7. 新(しん) □(ぶん) 紙(し) でかぶとをおる
8. 発表(はっぴょう)の □(き) き手(て) になる
9. 笛(ふえ)のきれいな 音(ね) □(いろ) がひびく
10. 雨天 でもサッカーの試合(しあい)をする □
11. ジャックの豆(まめ)の木が 天 までのびる □
12. 休日 に家族(かぞく)でキャンプをする □
13. 旅行で 三日 ほど家(いえ)をるすにする □
14. 昔(むかし)の写真(しゃしん)は 白 黒 だ □
15. すもうの 黒星 は負(ま)けのしるしだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WB82ED8ADA9778C91

2ねん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. チョークで□こく板ばんに字を書く
2. □てん気きがよいので公園こうえんで遊あそぶ
3. 毎まい□にち犬と散歩さんぽする
4. 弟おとうとはパズルの□てん才さいだ
5. 夏なつ休みの□にっ記きを書かく
6. ぬり絵の葉はを□き緑みどりでぬる
7. 目玉焼やきの□き身みをくずす
8. 赤ではなく□くろ字じで書く
9. ラジオでニュースを聞き く
10. 画用紙にクレヨンで色 をぬる
11. 公園の木はみきがとても太 い
12. 山の生き物ものについて学 ぶ
13. 父は新聞 を広げてお茶を飲のむ
14. キャンプ場の丸太 のベンチにすわる
15. 見学 のあとで感想かんそうを書かく
16. 熱ねつが下がって顔色 がよくなる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W133849FCDE248757

2ねん たんい4 B-2

なまえ

/ 15

1. 一年生は□き色のぼうしをかぶる
2. 雨□てんのときは体育館で遊ぶ
3. おかし屋はまるで□てん国だ
4. □にち曜□びは朝ねぼうする
5. 休□じつに公園でテニスをする
6. おもちに□きな粉をまぶす
7. お気に入りの力士に□くろ星がつく
8. 図工で□くろ色の絵の具を使う
9. ノートの太字のところは大切だ □
10. ねこはえさを食べ過ぎると太る □
11. 学校の裏山でどんぐりをひろう □
12. ぼくの学年は三クラスある □
13. 遠くから電車の音が聞こえる □
14. 外国に住むおじは見聞が広い □
15. オルゴールの音色を聞く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WEFBFCEC60E9C1585

2ねん たんい5 A

なまえ

/ 16

1. 冬は□(け)糸(いと)の手ぶくろをはめる
2. テレビで台(たい)□(ふう)の進む道を見る
3. 学級会で□(た)数(すう)の意見が通った
4. 湖(みずうみ)に□(はく)鳥(ちょう)がやってくる
5. 値段(ねだん)が□(た)少(しょう)高くても買う
6. 木の葉(は)に□(け)虫(むし)がついている
7. □(はく)線(せん)の内側(うちがわ)まで下がる
8. 海沿(ぞ)いの橋(はし)は強(きょう)□(ふう)で通れない
9. 富士(ふじ)山は日本一高い山だ
10. 雨がやんで空が晴れる
11. 駅(えき)の前(まえ)に人がたくさんならぶ
12. 図書館(としょかん)で本をかりる
13. バスにゆられて高原のホテルに着(つ)いた
14. 晴天が続(つづ)いて畑(はたけ)がかわく
15. クラスで人気の遊(あそ)びはドッジボールだ
16. 弟(おとうと)はおにごっこでいつも本気で走(はし)る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W02FE45EB93617884

2ねん たんい5 B

なまえ

/ 14

1. すずしい□(こう)原(げん)でキャンプする
2. 運動(うんどう)会は□(せい)天(てん)にめぐまれた
3. おばけが出るって□(ほん)当(とう)かな
4. お正月に□(は)れ着(ぎ)を着(き)る
5. □(ほん)屋(や)でまんがを買(か)う
6. 兄は春から□(こう)校(こう)に通う
7. ねこのぬけた毛が服(ふく)につく □
8. まどを開(あ)けるとすずしい風が入ってきた □
9. 日曜日の公園は人が多い □
10. 白い雲(くも)がうかんでいる □
11. 夏から秋にかけて台風がよく来る □
12. クラスで多数の人が手を上げた □
13. 毛糸の玉でねこが遊(あそ)ぶ □
14. パンダは白と黒(くろ)の動物(どうぶつ)だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W460838B23ADD00A0

2ねん たんい5 B-2

なまえ

/ 16

1. ひなまつりに□(にん)形(ぎょう)をかざる
2. おじいちゃんはけん玉の名(めい)□(じん)だ
3. 雲一つない快(かい)□(せい)の空が広がる
4. 秋(あき)□(ば)れの日に遠足へ行く
5. 妹(いもうと)に絵(え)□(ほん)を読(よ)んであげる
6. お手(て)□(ほん)どおりにおりがみをおる
7. 海で泳(およ)いで最(さい)□(こう)の気分だ
8. 町が見わたせる□(たか)台(だい)に立つ
9. 多少の雨ならサッカーの練習(れんしゅう)はある
10. 海には多くの魚が住(す)んでいる
11. 毛虫はやがてちょうやがになる
12. 牧場(ぼく)で赤毛の子馬が生まれた
13. 白木のつくえをふく
14. ノートの空白に絵(え)をかく
15. 帰り道に強風でかさがこわれた
16. 夕方になって西風が強くなってきた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WCD4D4E02F182D013

2ねん たんい6 A

なまえ

/ 16

1. 父は毎朝 □(しん) 聞(ぶん) を読む
2. みんなで 円(えん) □(けい) にすわって歌う
3. 図工の絵を 校(こう) □(ちょう) にほめられた
4. ぼうしに □(な) 前(まえ) を書く
5. この町は花火で 有(ゆう) □(めい) だ
6. 妹はいつも 人(にん) □(ぎょう) をだいてねる
7. 家族で □(しん) 年(ねん) を祝う
8. おじさんはケーキ屋の 社(しゃ) □(ちょう) だ
9. 作文に何を書くかじっくり 考える □
10. おふろで 体 をきれいにあらう □
11. 目をとじて鳥の声に 耳 をすます □
12. しおひがりで 貝 をたくさんとる □
13. ねむいと 思考 がにぶくなる □
14. 水泳を続けて 体力 がついた □
15. 早耳 のいとこがもうニュースを知っていた □
16. 貝がら を耳に当てると波の音がする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W4C9547B17F02960B

2ねん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 夏休みの計画を［　　］かんがえる
2. 長い山道を歩くには［　　］たい力がいる
3. 母が［　　］みみ元でそっとささやく
4. すしの赤［　　］がいはこりこりしている
5. ［　　］たい育の時間になわとびをする
6. パズルは思［　　］こうのカをのばす
7. 早［　　］みみの姉はうわさにくわしい
8. すなはまで巻［　　］がいをひろう
9. 新しい筆箱を買ってもらう［　　］
10. ねん土で丸い形を作ってみる［　　］
11. この川は日本で一番長い［　　］
12. この花の名を図かんで調べる［　　］
13. 新聞に学校の記事がのる［　　］
14. 公園の円形の花だんに水をやる［　　］
15. 今年の春に新しい校長が来た［　　］
16. あやとりの名人にわざを見せてもらう［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WF361CBAE36A45D99

2ねん ふりかえり6Ａ

なまえ

/ 24

1. 教科書の詩(し)を 音(おん) [ ](どく) する
2. 遠足ではみんなで [ ](こう) 動(どう) する
3. 駅(えき)で母の [ ](ち) 人(じん) に会う
4. この本はおもしろいと [ ](おもう)
5. 夕食のとき家族(ぞく)と 会(かい) [ ](わ) する
6. 毎朝ポストから [ ](しん) [ ](ぶん) を取(と)る
7. 東の空から [ ](たい) 陽(よう) がのぼる
8. 冬は [ ](け) 糸(いと) の手ぶくろをはめる
9. 学級会(きゅう)で [ ](た) 数(すう) の意(い)見が通った
10. 図工の絵を 校(こう) [ ](ちょう) にほめられた
11. [ ] 遠くで友達(だち)がぼくをよぶ 声 がする
12. [ ] 声のする 方 をふり向(む)く
13. [ ] 図書室で本を借(か)りる 曜日 が決(き)まった
14. [ ] 画用紙にクレヨンで 色 をぬる
15. [ ] まどを開(あ)けるとすずしい 風 が入ってきた
16. [ ] ねん土で丸い 形 を作ってみる
17. [ ] 庭(にわ)の 木 に小鳥(とり)がとまる
18. [ ] ありは 小さい けれど力持(も)ちだ
19. [ ] かぜが治(なお)るまで 四日 かかった
20. [ ] 山の生き物(もの)について 学ぶ
21. [ ] 白い 雲(くも)がうかんでいる
22. [ ] この花の 名 を図(ず)かんで調(しら)べる
23. [ ] 昔(むかし)の 大名 はお城(しろ)にすんでいた
24. [ ] 運動会(うんどう)で 大声 を出しておうえんする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W104483154E3411CD

2ねん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. □と書館(しょかん)は月曜が休みだ
2. 父は毎朝□□(しんぶん)を読む
3. 地(ち)□(ず)を見ながら道を歩く
4. 値段(ねだん)が□(た)少(しょう)高くても買う
5. 兄は絵も歌もうまくて□(た)才(さい)だ
6. 木を切って丸(まる)□(た)にする
7. 大事(じ)なところを□(ふと)字(じ)で書く
8. 答えを出すまで□(し)考(こう)を止めない
9. 夏休みの□(おも)い出(で)を話す
10. 家族(ぞく)で□(しん)年(ねん)を祝(いわ)う
11. あやとりの 名人 にわざを見せてもらう
12. じこしょうかいで 名字 を言(い)う
13. つくえの上にりんごが 四つ ある
14. 四月 からピアノを習(なら)いはじめた
15. パソコンから 音声 が流(なが)れる
16. 学校 の裏(うら)山でどんぐりをひろう
17. ぼくの 学年 は三クラスある
18. 春(はる)の 小川 がさらさら流(なが)れる
19. 小雨 なのでかさはいらない
20. 公園の 円形 の花だんに水をやる
21. おばあさんから古い 人形 をもらった
22. この 地方 は米がおいしい
23. 物(もの)の 見方 が人によってちがう
24. 日曜 の朝はゆっくりねる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W56154B4461EC2BE1

2ねん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 世界には多くの□げん語がある
2. カレーに牛□にくを入れる
3. チョークで□こく板に字を書く
4. 運動会は□せい天にめぐまれた
5. 長い山道を歩くには□たい力がいる
6. 兄は□だい学に通っている
7. □こ犬がしっぽをふる
8. すしの赤□がいはこりこりしている
9. □たい育の時間になわとびをする
10. 夜のうちに雪が一メートルもつもった
11. わたしの家のまどは南を向いていて明るい
12. ノートに日記を書く
13. 春になると桜がさく
14. 旅の思い出をノートに記す
15. たんぽぽがさいて野原が黄色になった
16. 富士山は日本一高い山だ
17. 作文に何を書くかじっくり考える
18. かぜで学校を二日休んだ
19. あしたの天気をテレビで調べる
20. 駅の前に人がたくさんならぶ
21. 目をとじて鳥の声に耳をすます
22. おこづかいは毎月二十日にもらう
23. クラスで人気の遊びはドッジボールだ
24. バスは駅の南口から出る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W4802564232EA2737

2ねん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 図書室で［え］［ほん］をかりる
2. 小学校に入って［いち］年（ねん）がたつ
3. 毎（まい）［にち］犬と散歩（さんぽ）する
4. おばけが出るって［ほん］当（とう）かな
5. お正月のある［いち］月（がつ）は寒（さむ）い
6. 水はわかすと気（き）［たい］に変（か）わる
7. かぜをひいて［たい］温（おん）をはかる
8. 王（おう）［じ］が白い馬（うま）に乗（の）る
9. 玉（たま）［ご］をフライパンで焼（や）く
10. ［にち］曜（よう）［び］は朝（あさ）ねぼうする
11. お正月に［は］れ着（ぎ）を着（き）る
12. 朝のきりが少しずつ［はれる］
13. ［かい］画（が）のコンクールで賞（しょう）をとる
14. パンを二つにわけて妹（いもうと）にあげる
15. 二人で大きなつくえを運（はこ）ぶ
16. しょうぎの名人に教（おそ）わる
17. この町では大きな道が南北に通っている
18. 地図で東南の方角を調（しら）べる
19. 雨天でもサッカーの試合（しあい）をする
20. ジャックの豆（まめ）の木が天までのびる
21. 春先の野原でつくしをとる
22. 春分のころに南からつばめがやって来る
23. たくさんの図書がたなにならぶ
24. 読書が好（す）きな姉

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WDCCB62CDD458FD17

2ねん かきじゅんと かくすう 1

なまえ

/ 32

1 読
総画数 画　太いところは 画目

2 雪
総画数 画　太いところは 画目

3 声
総画数 画　太いところは 画目

4 言
総画数 画　太いところは 画目

5 行
総画数 画　太いところは 画目

6 南
総画数 画　太いところは 画目

7 図
総画数 画　太いところは 画目

8 書
総画数 画　太いところは 画目

9 方
総画数 画　太いところは 画目

10 絵
総画数 画　太いところは 画目

11 知
総画数 画　太いところは 画目

12 春
総画数 画　太いところは 画目

13 思
総画数 画　太いところは 画目

14 記
総画数 画　太いところは 画目

15 曜
総画数 画　太いところは 画目

16 内
総画数 画　太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WD5CF86772E8C12BD

2ねん かきじゅんと かくすう 2

なまえ

/ 32

1 話

総画数 画　太いところは 画目

2 聞

総画数 画　太いところは 画目

3 黄

総画数 画　太いところは 画目

4 色

総画数 画　太いところは 画目

5 黒

総画数 画　太いところは 画目

6 太

総画数 画　太いところは 画目

7 毛

総画数 画　太いところは 画目

8 高

総画数 画　太いところは 画目

9 風

総画数 画　太いところは 画目

10 晴

総画数 画　太いところは 画目

11 多

総画数 画　太いところは 画目

12 新

総画数 画　太いところは 画目

13 考

総画数 画　太いところは 画目

14 形

総画数 画　太いところは 画目

15 体

総画数 画　太いところは 画目

16 長

総画数 画　太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W6926848165606AD0

2ねん よみがなの 一字

なまえ

/ 8

□にひらがなを一字かいて、ことばのよみをこたえなさい。

1. 音読……お□どく
2. 雪国……ゆき□に
3. 音声……お□せい
4. 言語……げ□ご
5. 一行……いち□ょう
6. 南北……な□ぼく
7. 地図……ち□
8. 図書……と□ょ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/W3E5A936EF8DC067C

2ねん ついと なかまの 字

なまえ

/ 8

つぎの□の中に漢字をかきなさい。

1. 書く…□む（よ）
2. 雨…□（ゆき）
3. 話す…□う（い）
4. 帰る…□く（い）
5. 北…□（みなみ）
6. 夏…□（はる）
7. 考える…□う（おも）
8. 魚…□（にく）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WB53D88E0FA942801

2ねん ただしいかんじ

なまえ

/ 16

せんのひらがなを漢字でかくと、どちらが正しいですか。正しいほうのばんごうを□にかきなさい。

1. どく書
2. ゆき国
3. げん語
4. ず工
5. 一ぽう
6. え馬
7. ち力
8. 牛にく

1. 読書
2. 売書
1. 雪国
2. 雲国
1. 音語
2. 言語
1. 国工
2. 図工
1. 一力
2. 一方
1. 絵馬
2. 会馬
1. 知力
2. 矢力
1. 牛内
2. 牛肉

□ □ □ □ □ □ □ □

9. 通わ
10. 見ぶん
11. くろ星
12. ふと字
13. け糸
14. たか台
15. た角形
16. 一たい

1. 通活
2. 通話
1. 見聞
2. 見間
1. 里星
2. 黒星
1. 犬字
2. 太字
1. 毛糸
2. 手糸
1. 高台
2. 京台
1. 多角形
2. 名角形
1. 一本
2. 一体

□ □ □ □ □ □ □ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

diglabo.com/k/WAD68CE4B358AFFA8

2ねん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

つぎの――せんのかん字のよみがなを□にかきなさい。

1. 地図の 読み方 を父に教わる □
2. 朝の 読書 の時間に絵本を開(ひら)く □
3. 冬休みは 雪国 のおばあちゃんの家ですごす □
4. 新雪 が朝日にかがやく □
5. 森の中から小鳥の 歌声 が聞こえる □
6. テレビの 音声 を大きくする □
7. ぼくも 一言 話していいですか □
8. 本で読んだ 名言 をノートに書く □
9. ノートに 一行 あけて書く □
10. 日曜日は家族(ぞく)で動物園(どうぶつ)に 行く □
11. バスは駅(えき)の 南口 から出る □
12. 地図で 東南 の方角を調(しら)べる □
13. 転(てん)校生はクラスに 知り合い がいない □
14. 父の 知人 から毎年手紙がとどく □
15. こよみの上では今日が 立春 だ □
16. 春 になると桜(さくら)がさく □
17. 海で遊(あそ)んだ 思い出 を絵にかく □
18. 答えを出すまで 思考 を止めない □
19. 旅(たび)の思い出をノートに 記す □
20. カレンダーに行事(じ)の予定(よてい)を 記入 する □
21. 今日あったことを母に 話す □
22. 夜おそくに家の 電話 が鳴る □
23. 発表(はっぴょう)の 聞き手 になる □
24. 父は 新聞 を広げてお茶を飲(の)む □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10